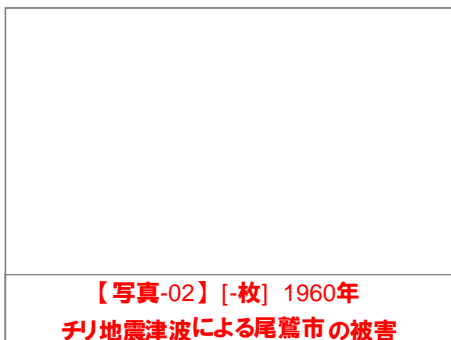


3.3 小学校高学年 (5)

II 地震・津波を知る 「津波の様々な特徴を知ろう【1】」	
指導する学年	小学校5年生
指導する時間 (時数)	特別活動・学級活動(1時間)
教育目標	地震や津波のおこり方を知り、遠くで地震が発生した場合にも津波がやってくること(遠地津波)について理解を深める。
資料する資料	【動画-03】津波が起きるメカニズム 【写真-02】1960チリ地震津波による尾鷲市の被害 【動画-11】1960年チリ地震津波 Sim 【資料-02】地震分布とプレートの関係 【動画-12】1960年チリ地震津波(海岸到達の様子) 【その他】地球儀
関連する 教科・行事等	【小5国語】100年後のふるさとを守る 【行事】避難訓練

【導入】-----

(1) 過去の津波による被害写真を見て、津波の恐ろしさを知り、感想を発表する。



→これだけの被害を起こした地震や津波はどのようにして発生するのかを確認する

(2) 学習課題を把握する。

【展開】

(1) 津波が起こる原因を理解する。

→動画を見て、復習する



【動画-03】 [0:12]
地震・津波が起きるメカニズム

(2) 日本では、地震が多く発生していることを理解して、津波が起こりやすい状況であることに気付く。

→日本はプレートの境界にあるため、地震が頻繁に発生することをおさえる



【資料-02】 [4枚]
地震分布とプレートの関係

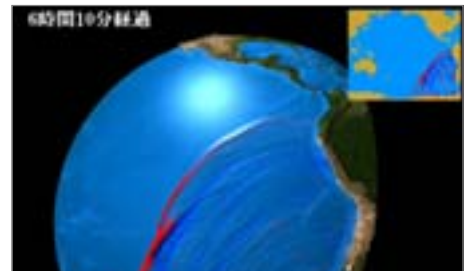
(3) チリ地震を例に、どこで地震が起きても、津波が日本に来る場合があることを押さえる。

① チリ地震の発生場所を地球儀で捉える。

→地球儀を使って、チリは日本の裏側にあることをおさえる

② チリ地震津波の発生から伝搬までの流れを動画で確認する。

→地球の裏側から 23 時間かけて、津波が日本に到達したことを確認し、遠くで大きな地震があった場合にも、津波に注意する必要があることをおさえる



【動画-11】 [0:36]
1960年チリ地震津波Sim

【まとめ】

(1) 学習して気付いたことをプリント等に記入する。

(2) 感想等を発表し、今日の学習をまとめる。

【確認】

(1) 地震や津波のおこり方を知ることができたか？

(2) 遠くで地震が発生した場合にも津波がやってくる（遠地津波）について知ることができたか？